

戸赤のやまざくら祭りに行ってきました

4月28日（日）に下郷町戸赤地区で開催された「戸赤やまざくら祭り」に3名で行って来ました。

山桜は咲き始めから満開のものまで色々で、全体的にはまだ5分咲き程度でしたが、鮮やかなピンク色の花が山を染め始めていました。

戸赤集落はかつて漆器の木地（ベースとなる木製の器）づくりで栄えたところ。

林業で生計を立て、山と共に生活していた戸赤地区の人々は、明治18年より「村内留木定」としてクワ、トチ、サワグルミ、クリ、ケヤキ、ホウノキの5種類の他、サクラ、コブシの花木を留木と定め、個人が勝手に伐採することを禁じて100年以上にわたり代々守り続けてきました。

そのおかげで、現在では春になると山一面に約100本のオオヤマザクラが咲き競い、美しい風景が広がる人気の観光スポットになっています。

戸赤集落では山桜の他にも集落内を流れる戸石川で子ども達に川遊びをさせるなど、地域資源を活かして地域活性化を図ろうと、戸赤村づくり実行委員会を立ち上げて地域づくりを進めています。

南会津建設事務所ではこうした地域づくりを支援するため、「元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業」で子ども達が川遊びしやすくするための親水階段を整備しようと、地元と懇談会を重ねてきました。

「戸赤やまざくら祭り」も戸赤村づくり実行委員会の主催で、会場では集落の人たちが心を込めて作った手打ち蕎麦、つくたて餅などの美味しい食べ物のほか、戸赤産の花豆を使用した人気の「花豆パイ」や戸赤名物の凍み大根やなどが販売され、多くのお客様で賑わっていました。

#南会津建設#南会津#福島#福島県#東北#建設#土木

#minamiaizu#fukushima#japan#civil_engineering#const#戸赤#桜#戸石川

#ヤマザクラ#下郷#地域づくり#花豆

